

平成22年2月16日

近鉄奈良線連続立体交差事業（東大阪市）

奈良行き（下り線）高架切替時期が決まりました！

近鉄奈良線連続立体交差事業（東大阪市 八戸ノ里～瓢箪山間約3.3km）については、平成4年度から大阪府の都市計画事業として、大阪府・東大阪市・当社の3者共同にて事業を進めてまいりました。

この度、奈良行き（下り線）の高架化工事が完成し、下記のとおり切替予定となりましたので、お知らせします。この下り線高架化により、交差している9箇所の踏切遮断時間が減少し、交通渋滞が緩和されます。

また、この下り線高架切替に先立ち、駅舎が一新される若江岩田駅・河内花園駅・東花園駅において、駅舎内の見学会を平成22年4月25日（日）10時～15時に開催する予定です。この機会にお立ち寄り頂ければと考えております。（詳細は後日お知らせいたします。）

記

近鉄奈良線（東大阪市 八戸ノ里～瓢箪山間 約3.3km）

奈良行き（下り線）切替予定 平成22年5月末（予定）

正式な日時は、決まり次第改めてお知らせします。



(参考)

1. 事業概要

区間・延長：東大阪市西岩田2丁目～桜町（若江岩田駅、河内花園駅、東花園駅）
延長＝約3.3 km

除却踏切数：9箇所（内、緊急対策踏切5箇所）

交差道路数：15箇所（内、東大阪市道9箇所）

事業費：全体事業費 61,310 百万円
内訳（本工事費） 45,570 百万円
（用地補償費等） 15,740 百万円

進捗状況：用地買収進捗率 96%
工事進捗率 56%
全体 64%（平成22年3月末見込み）

2. 主な経過

平成4年9月：都市計画決定
平成5年2月：事業認可
平成17年4月：仮上り線（難波行）切替完了
平成17年12月：仮下り線（奈良行）切替完了
平成22年5月末：下り線（奈良行）高架切替完了予定

現状（若江岩田駅）



完成イメージ（若江岩田駅）



以上